PMF2019 は日本で開

催となる歴史ある国際シ

ポジウムである。現在

| ど南に位置する非常に景

バンコクから150㎞ほ

クラビは、タイの首都

ermak氏「The effec

-Ы)⊗Alessandro G

気温は30度前後あり、

at Changpan民「His

る。11月にもかかわらず 観の良いリゾート地であ

uantities」、タイ標準研 ts present related q of the kilogram on i

計測自動制御学会計

東南アジア諸国が加わる であり、その後、韓国、

など、今回が13回目の開

ific Measurement F

となった。

真空、硬さ、振動などの ポジウムの領域が、圧力、 られる。これによりシン る議決をしたことがあげ 1 Quantitiesに変更す

分野にも拡大されること

けるなど大変に尽力され たことを付記する。 氏が国際プログラム委員 長のDae Im Kang氏 (KRISS) に働きか

2019年の日 本開催が決定

さらに国際プログラム

| みなさまのご参加をお待 測部会では、早速、国内 に決定された。力学量計 019年の開催国が日本 組織委員会を立ち上げ、 委員会において、次回2

協力者を募集

刻からはシーフードの

質量・トルク計測に関す

一ラビが厳冬のヨーロッパ

|y」の3名が招かれた。 stitute of Metrolog

日本から18名が

打った。

ment of National In

Metrology Depart tory of Mechanical

ロッパからの乗客で、ク

APMFの目的は、力・

の成果を交流 研究·技術開発

> ラビ行きの国内線に乗り あった。バンコクからク スーツ姿では暑い気候で

MFの名称を国際プログ | p) までご連絡をいただ |野敦洋氏 (産総研:apm | 賛同くださる場合は、 f2019-ml@aist.go. 催にご協力いただける方 を募集しております。 APMF2019日本開 なお、産官学を問わず

韓国、台湾、オーストラ

ア、欧州各国など16カ

として、APMFをさら

今大会の特筆すべき点

領域を拡大 シンポジウムの

に発展させるべく、AP

る先端的な研究や応用分 より各領域の発展に寄与 者の交流を深めることに 成果を広めるとともに、 野の技術的開発に関する することにある。 近隣諸国の研究者・技術

ter 32) であり、活発な は5件 (Oral 32, Pos 議論が展開された。 大会における講演件数 講演件数は50件

月19日から4日

間、タイのクラビ

基調講演には、国際度

リア計量研究所(INR am after its planne d redefinition] ichael Stock氏「Rea 量衡局 (BIPM) のM lization and dissemi

究院Wang Liji副院長

で開催

教授との日中間の友情か と大阪工業大学前田親良

ら始まったシンポジウム

|月19日から4日間の日程 でタイのクラビで開催さ

今大会は2017年11

and Torque) ば、19

92年に中国計量科学研

sium on Measurem

シンポジウム (APMF:

も実施

テクニカルツアー

ては、産総研の大串浩司

なお、この議決に関し

| た。テクニカルツアーで パーティー、バンケット、 はクラビ発電所を訪れた テクニカルツアーとイベ ント盛りだくさんであっ 会期中は、ウェルカム

が、日本の日立プラント

ランドホッピング)では なった。テクニカルツ 聞き、日本の技術者の活 建設が施工に携わったと アー後におこなわれたク 躍を垣間見る良い機会と

ラム委員会でAsia Pac | ければ幸いです

参加者が記念撮影(Google フォト「APMF Symposium

であった。日本からは、 国/地域、参加者は74名

2017 Date 21.11.17 Meeting Session」から)

産業技術総合研究所(産 創設者の前田親良先生、

総研)の小畠時彦氏、

大会に貢献できたのでは あり、国別で最多となり 根氏を始め18名の参加が エー・アンド・デイの長

> 資料 ― 政省令改正にともなう自動はかりの検定実施 ④⑤面

資料一政省令改正の概要

目動はかりの製造・修理事業者届出開始について ⑭面

APMF2017開催 新日本百景——自然歳時記

あの汎用小型吊はかりに検定付きが新登場 ハンディコスモⅡ

了了。这取得和



国家検定対応 IP65防水性能 軽い使い心地

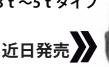
コストは

1 t ~2 t



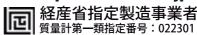
型 式 (ひょう量/目量): 1ACBP (1t/1000kg)

2ACBP (2t/2000kg) 3ACBP (3t/3000kg) 5ACBP (5t/5000kg) 3 t ~5 t タイ





URL: http://www.shuzui.jp/ E-Mail: hakariza@shuzui-scales.co.jp



ISO9001:2008 認証・登録番号TUV100 06 1774